

## 映画館とサブスクリプションサービスの研究

星野 岳 ([21911322gh@tama.ac.jp](mailto:21911322gh@tama.ac.jp))

### 1. 目的

映画館の利用がほぼすべての年代で減少しており、2019年のコロナウイルスの蔓延により、映画館の入場規制や一時営業停止など現在に至るまで厳しい状況が続いている。そんな状況の中、サブスクリプション・サービスによる映画視聴を利用する人が増加している。2017年から2020年までに大きな市場規模の増加が見られ、2020年以降も規模は拡大していく予想される。

今後映画館の利用は減り続け、VODサービスの利用が増え続けるのか、映画館の利用を増加させるには何を+ $\alpha$ で提供する必要があるのか考えていく。

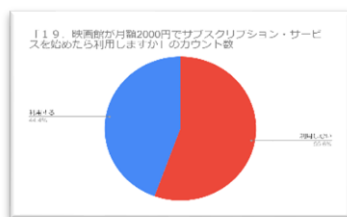
### 2. 内容

映画館利用が年々減少している原因を調べ、サブスクリプションサービスと比較する。主に「映画館のサブスクリプション化」と「映画館とサブスクリプションサービスのサービス連携」を主軸に考えていく。

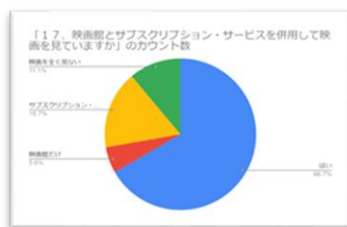
### 3. 方法

Google フォームでアンケート調査 (20人)、論文調査

### 4. 結果



映画館のサブスクリプション化は利用しないという人が少し多かった。利用しない人の中で金額を気にする声は複数あった。



映画館とサブスクリプション・サービスを併用している人は多かった。

### 5. 考察

映画館でのサブスクリプション導入は金額の問題があるのではないか

今後は、映画館とサブスクリプション・サービスのサービス連携も考えていく。